

赤目五瀑

数多くの滝が存在する赤目四十八滝において、特に見所とされる五つの滝。



赤目五瀑 その1
不動滝

高さ15mの名瀑。不動明王にちなんで名付けられました。「滝参り」とはこの滝に参ることを意味し、明治の中ごろまではここから奥へは入れなかったそうです。



赤目五瀑 その2
千手滝

高さ15m。滝、岩、樹木、滝壺が調和した美しい滝。岩を伝って千手のように落水するところから名付けられたとも、千手観音にちなんで名付けられたとも言われています。



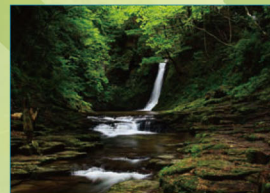
赤目五瀑 その3
布曳滝

高さ30mから一条の布をかけたように落ちる滝。固い岩をえぐった滝壺の深さに水の力を感じます。



赤目五瀑 その4
荷担滝

高さ8mの滝が岩を挟んでふたつに分かれて流れ落ちる滝。すぐ上にも滝があり、渓谷随一の景観と絶賛されています。



赤目五瀑 その5
琵琶滝

高さ15m。赤目五瀑の最後。楽器の琵琶に似ていることから名付けられた。絶壁に囲まれた岩風呂のような滝壺は、深い蒼色をしています。

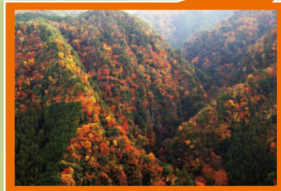


STAMP

溪谷入口
(日本サンショウウオセンター) スタート

赤目ビジターセンター
(赤目自然歴史博物館)
(エコツアーデスク)
標高303m

長坂山 B6
標高584.7m
4,170m 徒歩140分



絶景パノラマビュー B4

各散策コースについて

- ゆったり散策コース/散策レベル★** [溪谷入口～布曳滝]
散策を気軽に楽しみたい方にオススメのコースです。
- 溪谷ハイキングコース/散策レベル★★** [溪谷入口～岩窟滝]
運動が得意で体力のある方にオススメのコースです。
- 長坂山トレッキングコース/散策レベル★★★★**
[溪谷入口～百畳岩～長坂山下山口]
勾配のある山道で、ハイキングに慣れた方にオススメです。

※各コースをお楽しみいただく際には、歩きやすく滑りにくい靴を推奨しています。

緊急連絡ポイント (インターホン) **階段** 足下にご注意ください **ビューポイント** **転落注意**

※ケガ人・急病人・落石等発見の際は、お近くのインターフォンで、管理センターへお知らせください。

注意事項

- ※出合及び落合バス停から赤目滝行のバスはありません。※百畳岩から先は健脚向きのコースです。※動植物の採取は禁止されています。※オオサンショウウオに触れることは禁止されています。
- ※長坂山へ入山される方は、サンショウウオセンター窓口にて、声をかけてください。※長坂山トレッキングコースは未整備の場所もありますので、十分注意して通行してください。

長坂山入山口 A1
1830m 徒歩50分
標高426m

千手滝
800m 徒歩20分

布曳滝
900m 徒歩23分

2,300m
徒歩80分
標高610m

長坂山トレッキングコース

荷担滝
2,600m 徒歩70分

琵琶滝
2,870m 徒歩80分

3,290m
徒歩90分

出合
4,270m 徒歩120分
香落溪(落合バス停)まで
赤目香落ハイキングコース
徒歩約120分
※出合からのバスは、運行していません